



🌸 子供が輝く東京・応援事業とは

「子供が輝く東京・応援基金」を活用し、NPO・企業等による
結婚、子育て、学び、就労までのライフステージに応じた取組を支援

現在、東京は、かつて経験したことのないほど急速に少子高齢化が進展しています。とりわけ、東京の合計特殊出生率は1.21（平成29年）と全国最低であり、依然として低い水準となっています。

少子化の要因には、「未婚化・晩婚化」「初産年齢の上昇」「夫婦の出生力の低下」などがあると言われており、その背景として、結婚や子供を持つことへの価値観の多様化、子育てに対する負担感、不安定な就業状況など様々な要因が指摘されています。

子供を産み育てたいと望む人たちが安心して子育てし、子供たちが健やかに成長していく環境を整備することは、行政をはじめ社会全体が連携して取り組むべき課題です。

公益財団法人東京都福祉保健財団では、社会全体で子育てを支えるため、都からの出えんと都民等からの寄附による「子供が輝く東京・応援基金」を活用し、NPOや企業等による結婚、子育て、学び、就労までのライフステージに応じた取組に助成を行います。また、その取組の効果を広く普及していきます。

子供が輝く東京・応援事業のイメージ



助成概要

新たに実施する事業を対象とした【定額助成(新たな取組へのチャレンジ)】と、既存事業のレベルアップにつながる事業を対象とした【成果連動型助成(既存の取組のレベルアップ)】の2種類の助成を実施します。

【定額助成(新たな取組へのチャレンジ)】

助成対象者

都内に本社または事務所を有する法人
(法人格を有するなど一定の要件を満たす法人)

助成対象経費

初期投資費用及び事業運営経費

助成額

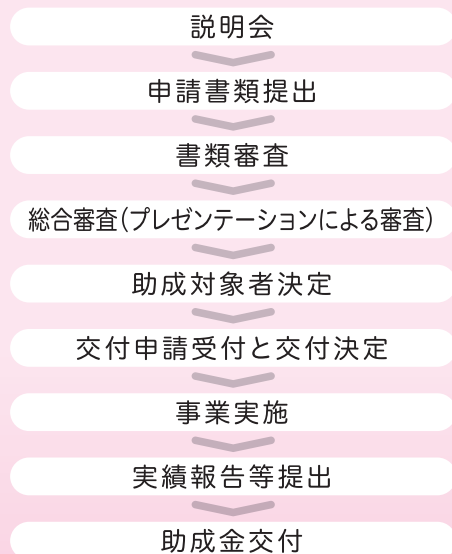
助成基準限度額1,000万円または助成対象と認められた経費のうち、いずれか低い額と、総事業費から寄附金その他収入を控除した額とを比較して低い方の額を助成します(最大1,000万円を助成)。

助成対象期間

最大3か年度

スケジュール

書類・面接(プレゼンテーション)による審査を実施し、助成対象者を決定します。



【成果連動型助成(既存の取組のレベルアップ)】

助成対象者

都内に本社または事務所を有する法人
(法人格を有するなど一定の要件を満たす法人)

助成対象経費

初期投資費用及び事業運営経費

助成額

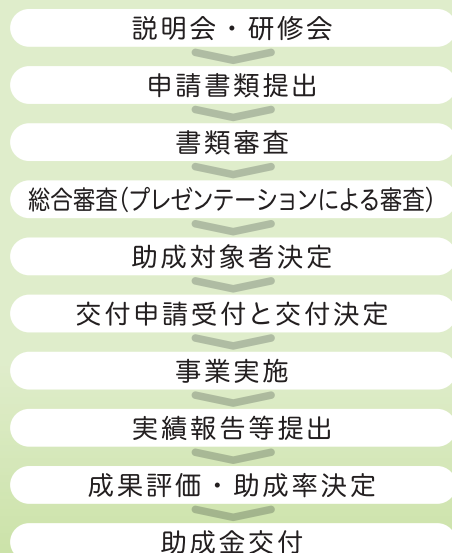
助成基準限度額2,000万円または助成対象と認められた経費のうち、いずれか低い額に助成率(成果に応じて1/4~3/4に変動)を乗じた額と、総事業費から寄附金その他収入を控除した額とを比較して低い方の額を助成します(最大1,500万円を助成)。

助成対象期間

最大2か年度

スケジュール

書類・面接(プレゼンテーション)による審査を実施し、助成対象者を決定します。



助成対象となる事業

少子化の要因を解消するためのライフステージに応じた幅広い取組を支援します。



「子供が輝く東京・応援基金」は寄附を募集しています

「子供が輝く東京・応援基金」では、都民や企業等の皆様からの寄附を募っています。

社会全体で子育てを支えるという本基金の趣旨にご賛同いただき、子供が輝く東京・応援基金の拡充にご支援、ご協力をいただきますよう、お願いします。

いただいた寄附は、子供が輝く東京・応援事業の助成金に充てさせていただきます。

寄附の種類 寄附の種類には、「一般寄附」と「事業別寄附」があります。

一般寄附	特定の事業に限定せず、子供が輝く東京・応援事業が助成する団体を広く支援することができる寄附
事業別寄附	子供が輝く東京・応援事業が助成する団体のうち、特定の事業（㊦結婚支援㊧妊娠、出産、育児期㊨多世代交流㊩病気や障害等㊪社会的養護㊫学齢期の子供㊬若者支援）を選択し支援することができる寄附

寄附に伴う税制優遇

個人の場合	2,000円以上の寄附をしていただいた場合、確定申告の際に所定のお手続きをしていただきますと、所得税及び個人都民税について、税制優遇の対象となります。詳しくは、国税庁等のHPをご確認願います。
法人の場合	法人の皆様が寄附をしていただいた場合、一般の寄附金とは別枠で、特別損金算入限度額の範囲内で損金算入をしていただくことができます。詳しくは、所轄税務署や国税庁のHPなどをご確認願います。

寄附の方法

- このパンフレットに添付されている「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、お近くのゆうちょ銀行のATMまたは窓口で払い込みをお願いします（払込手数料は発生しません。）。
- 払込取扱票には、以下の内容をご記入ください。
- 入金確認後、受領書等を送付いたします。



「通信」欄

a【寄附の種類】

「一般寄附」または「事業別寄附」を選択してください。事業別寄附を選択する場合は（ ）内より具体的な事業を1つ選び○で囲ってください。

b【寄附者の紹介】

お名前や金額を基金広報誌等で紹介させていただく場合があります。同意いただける方は□にチェックをお願いします。

「おところ」と「おなまえ」欄

受領書等を送付いたしますので必ずご記入ください。

02 東京		払込取扱票										通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号												金額	
001903												千 百 十 万 千 百 十 円	
420001												金額	
東京都福祉保健財団												料金	
a ☐ 一般寄附 ☐ 事業別寄附 (㊦結婚支援 ㊧妊娠、出産、育児期 ㊨多世代交流 ㊩病気や障害等 ㊪社会的養護 ㊫学齢期の子供 ㊬若者支援)												備考	
b ☐ 名前のみ紹介 ☐ 名前と金額を紹介													
おところ (郵便番号)												日	
おなまえ												附	
(電話番号)												印	

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東第55824号)
これより下部には何も記入しないでください。

「金額」欄

寄附金額をご記入ください。一口1,000円からお願いします。

「ご連絡先電話番号」欄

内容に不明な点がある際などにご連絡させていただく場合があります。

取組紹介

子供が輝く東京・応援事業がこれまで支援してきた取組の一部をご紹介します。

【定額助成(平成30年度採択)】

特定非営利活動法人マドレボニータ

赤ちゃんを迎える夫婦に「新しい両親学級」



マドレボニータでは、産前産後の女性の心と体のためのエクササイズやプログラムを提供しています。産後、適切なタイミングで心身を回復するには、一般的な両親学級における出産準備や赤ちゃんのお世話の予習だけでは足りず、妊娠中から「出産後の心と体」「夫婦の関係性の変化」について知り、夫婦で「出産後の準備」に取り組むことが必要です。

そこで、赤ちゃんを迎える夫婦に子育てスタートの準備を促す「新しい両親学級」の提供、そして、両親学級の場合だけで出産準備を終わらせないための「産後の啓発ツール」の配布を行うこととしました。

助成を受けて

助成1年目となる平成30年度は、都内の産前講座(母親・父親学級、両親学級)の実施内容や、受講・未受講の理由、役立った・足りなかった内容、産後の心身の状況などを調査し、現状について分析しました。都内の産前講座の課題や、産後の夫婦の過ごし方の課題などをより具体的かつ定量的に知ることができました。その結果をもとに、講座内容の検討や資料作成を行い、産科医などの専門家に監修を依頼しました。

助成2年目の令和元年度は、平成30年度に準備を行った「新しい両親学級」を開講予定。併せて「産後の啓発ツール」の配布を開始します。助成3年目の令和2年度における「新しい両親学級」は、令和元年度以上の開催数を予定しています。

本事業の実施により、より多くの女性が、出産後適切なタイミングで心身を回復させ、孤立することなく、家族で健康に育児をスタートできることを目指しています。

【成果連動型助成(令和元年度採択)】

セカンドハーベスト・ジャパン

こども食堂等と連携したフードパントリー拡大・提供食品の充実による子育て世帯へのフードセーフティネット強化事業 ～「子育て世帯への食品ピックアップ新拠点設立事業」のレベルアップとして～

セカンドハーベスト・ジャパンは、長年のフードバンク活動の実績から、生活の基盤である「食」の重要性を痛感してきました。本事業では、「フードセーフ



ティネット(生活に困った人が必要な時に食の支援を受けられる状態)」の強化を目指し、特に以下の3つに取り組んでいます。

- ①フードパントリー(以下FPT)拠点(子育て世帯へ食品の提供を実施する拠点)にて提供する食品の、栄養面での充実
- ②食以外の支援の実践も期待すべく、地域の他団体との連携を通じたFPTの新設を促進
- ③規模の拡大に耐える新システムの導入(FPT拠点への食品供給を円滑に進めるため)

助成を受けて

成果連動型助成を申請するにあたり、指標を設定する必要があります。今回設定した指標は以下のとおりです(一部抜粋)。

- ①拠点倉庫における青果・冷蔵品・冷凍品の受入実績を2018年との重量比で10%増
- ②FPT新設のための説明会の開催、または個別アプローチを通じて50団体へコンタクト

本事業の実施により、FPTを利用する子育て世帯に「食生活が充実する」ことを実感してもらうことができ、最終的には、健康増進に繋がる、精神的・経済的なゆとりが少しでも生まれる、前向きな思考になり生活全体の向上につながることを期待しています。FPT拠点が増えるにつれ、食の支援が多くの人にとって身近な存在となり、社会への浸透が加速するという好循環が生まれると見込んでいます。支援が必要な状況にある人が、いつでも支援にアクセスできる社会が実現することを目指しています。



Q&A

Q

【定額助成(新たな取組へのチャレンジ)】と【成果連動型助成(既存の取組のレベルアップ)】の対象となる取組の違いは？

A

【定額助成(新たな取組へのチャレンジ)】は、既存の取組からは独立した、新たに実施する取組を対象としており、【成果連動型助成(既存の取組のレベルアップ)】は、既存の取組に拠点や対象者拡大、サービス内容の拡充等を実施する取組を対象としています。

Q

採択予定件数は何件か？

A

審査により変動しますが、毎年度20件程度の採択を予定しています。

Q

子供が輝く東京・応援事業で採択された事業について教えてほしい。

A

財団HPに掲載されています。
<http://www.fukushizaidan.jp/313kosodate/index.html>

Q

法人を設立してから日が浅いが、応募できるか？

A

法人格を有していれば応募できます。法人設立後の経過年数に関する要件はありません。

Q

説明会に参加してないが、応募できるか？

A

応募できます。説明会への参加は、応募の要件ではありません。

Q

成果連動型助成(既存の取組のレベルアップ)について、さらに詳しく知りたい。

A

事業の活動実績(アウトプット)や成果(アウトカム)の達成状況により助成率を変動させるものです。成果を示す指標を設定し、その指標の実績を客観的なデータにより測定して、事前に設定した目標値との比較により達成度を評価します。

Q

成果連動型助成におけるアウトプットとは？

A

事業の結果を意味します。
事業者のスタッフの活動により産み出されるサービスの結果であり、基本的に事業者が直接コントロールできるものを指します。

Q

成果連動型助成におけるアウトカムとは？

A

事業の成果を意味します。
サービスにより産み出される社会的・環境的な価値であり、事業者が提供したサービスによって社会にもたらされた変化のことです。

Q

成果連動型助成は、説明会以外に応募に際して支援を受ける機会はあるか？

A

財団が指定するコンサルタントによる、応募を検討する事業者に対する研修会と、書類審査通過事業者に対する個別相談を受ける機会があります。

お問い合わせ先

公益財団法人東京都福祉保健財団 事業者支援部 運営支援室 子供が輝く東京・応援担当
〒163-0718 東京都新宿区西新宿二丁目7番1号 小田急第一生命ビル 18階

TEL 03-3344-8535

FAX 03-3344-7281

URL <http://www.fukushizaidan.jp>